

描かれた立山 —富山県近代美術館所蔵品展より—

観覧
無料

■日時:4月23日(土)～5月22日(日)

■場所:立山カルデラ砂防博物館 企画展示室

このたび富山県近代美術館の協力を得て、同館の主要コレクションである、作家が富山を取材し、製作したシリーズ「富山を描く 平成の20景」より、立山に関連して描かれた日本画、洋画7点を紹介いたします。



大野 俊明



麻田 鷹司

公募写真展「レンズが見た立山カルデラ」

観覧
無料

■日時:3月19日(土)～4月17日(日)

■場所:立山カルデラ砂防博物館 エントランスホール及び企画展示室

立山のもう一つの顔、立山カルデラ。自然のもつ美しさ、厳しさ、恐ろしさ、人間が立山カルデラに関わってきた歴史、そして人知れず天涯の地にて崩れと戦ってきた人々の想い。立山カルデラはアルペンルートだけでは知ることができない立山の多くの表情を私たちに垣間見せてくれます。しかし、その姿を目の前でみることができるのは、ほんの僅かな人たちだけです。

博物館では立山カルデラの風景や生き物、自然と調和する砂防えん堤や砂防工事とそれに携わる人々、そして砂防体験学習会参加者の感動の表情を捉えた写真を集め、より多くの方々に立山カルデラに対する理解を深めていただくべく写真展を開催いたします。

この機会に是非、立山カルデラの魅力をご堪能下さい。



21年度応募作品より



お問い合わせ TEL:(076)481-1363